

# 会津産業ネットワークフォーラム平成 31 年度事業報告書

自平成 31 年 4 月 1 日

至令和 2 年 3 月 31 日

## I ANF 概要

### 1 会員の状況（令和 2 年 3 月 31 日現在）

正会員 73 社

賛助会員 8 社

特別会員 12 自治体、7 教育・研究機関

### 2 役員（順不同）

代表 ルービィ工業(株) 顧問 阿部 進  
副代表 (株)会津工場 代表取締役社長 鈴木 直記  
幹事（11 社） JUKI 会津(株)、マツモトプレジジョン(株)、東北リズム(株)、  
(株)マコト精機、玉川エンジニアリング(株)、丸隆工業(株)、  
三菱伸銅(株)若松製作所、(株)東邦銀行会津支店、  
(株)北日本金型工業、暁精機(株)、(株)シグマ  
監事（2 社） 会津オリンパス(株)  
会津富士通セミコンダクター(株)

### 3 組織体制（順不同）

顧問 会津若松市長 室井 照平  
喜多方市長 遠藤 忠一  
福島県会津地方振興局長 守岡 文浩  
企業連携推進員 新城 清美  
相談役 (株)北日本金型工業 代表取締役会長 小椋 庄二  
JST 産学連携アドバイザー 松島 武司  
事務局本部 会津若松市観光商工部企業立地課  
事務局サテライト 会津若松市栄町 2-4 NTT 会津若松ビル 5 階

## II 事業実施状況

### 1 ANF の運営（会議の開催）

#### 1) 幹事会・運営会議

回	日程	出席	議題
第 1 回	令和元年 7 月 23 日(火)	10 社 9 自治体	・事業進捗報告、事業予定 ・予算執行状況報告 ・今後の事業予定について

第2回	令和元年 11月19日(火)	8社 5自治体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業及び予算執行状況報告</li> <li>・企業訪問によるヒアリング結果</li> <li>・令和2年度事業計画(案)及び予算(案)</li> </ul>
第3回	令和2年 3月 書面決議により 開催		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度事業報告・決算報告</li> <li>・令和2年度方針・事業計画</li> <li>・令和2年度収支予算</li> <li>・役員改選について</li> </ul>

## 2) 総会

日程・会場	出席	議題・内容
平成31年 4月24日(水) 会津若松ワシントン ホテル	45社 12特別会員 8関係機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告・収支決算報告</li> <li>・平成31年度方針・事業計画、予算</li> </ul>

## 2 企業間交流・連携

### 1) 技術プレゼン会の開催

回	開催日時	会場	プレゼン企業	参加
第1回	令和元年 7月30日(火) 13:30~ 17:00	三菱伸銅(株)	1) (株)アイザック 2) (株)誠和マザック (有)ライブニッツ 3) 三菱伸銅(株)若松製作所	17社31名
第2回	令和元年 12月10日(火) 13:30~ 16:45	(株)シグマ	1) SAP ジャパン(株) 2) JUKI 会津(株) 3) (株)シグマ	21社51名

### 2) 経営者会

経営者の交流の場及び学び合う場を設定して、交流連携を深めると共に、経営力向上を目指す事を目的として以下の事業を開催。

#### ① 講演会及び懇親会

日 程：令和元年10月11日(金)

会 場：会津若松ワシントンホテル

内 容：講師 公立法人会津大学教授 出村 裕英 様

演題 「はやぶさ/はやぶさ2と福島県・会津大学」

出席者：18社4機関1校49名

#### ② 講演会及び新春交歓会

日 程：令和2年2月10日(月)

会 場：会津若松ワシントンホテル

内 容：(1)講演会

講師 (株)米谷製作所 代表取締役社長 米谷 強 様

演題 生産性向上のためのデータ活用

(2)ANF インダストリー4.0 の取り組みについて

講師 アクセンチュア(株) イノベーションセンター福島

センター長 中村 彰二郎 氏

シニアマネージャー 佐々木 学 氏

(3)新春交歓会

出席者：33社9機関2校78名

### 3) IOT プロジェクト

ANF を核としてもものづくり分野におけるデジタル化、データ連携など中小企業のインダストリー4.0 モデルの実現を目指す活動への取り組みを開始。

検討メンバー：ANF、会津若松市、会津大学、アクセンチュア(株)、SAP ジャパン(株)

本取り組みでは IT 技術を活用し、各企業の情報の共有化やデータ分析基盤等を共有化するプラットフォームを構築し、効率向上及び経費削減等を目指す。

平成 31 年度は、アクセンチュア(株)の標準プロセスを、マツモトプレジジョン(株)様に試験的に導入し課題抽出と課題に対する施策検討を行い今後の導入につながる活動を行った。

## 3 販路拡大

### 1) 自動車プロジェクト

#### ①中小企業成長応援セミナー「儲かる経営と失敗しない販路開拓」開催

展示会等における自社の PR を効果的に行う方法、事業を進めるにあたっての有効な方法など、スキルアップのためのセミナーを開催。

日 時：令和元年 8 月 1 日(木) 14:00～18:00

場 所：会津若松ワシントンホテル 双鶴の間

内 容：14:00～15:00 経営に役立つ IT 活用のすすめ 他

15:00～16:00 儲かる経営「計画経営」の実践と事例

16:00～17:00 失敗しない販路開拓・新商品会の実績と事例

17:10～18:00 経営基盤改善、販路開拓、経営課題全般

講 師：中小機構 植松 正人 氏、後藤 淳 氏

参加者：65 名 (ANF 会員企業は 13 社 18 名)

### 2) 堀切川教授御用聞き訪問

会員企業 7 社を訪問し新商品開発のきっかけとなる御用聞き訪問や技術相談などに対する支援を行った。今年度は希望多数により 2 回に実施した。

#### ①第 1 回目

日 時：令和元年9月5日(木)、6日(金)

訪 問：会員企業5社

(アサヒ精密(株)、(株)三義漆器店、暁精機(株)、(株)流紋焼、(株)会津技研)

②第2回目

日 時：令和元年11月7日(木)、8日(金)

訪 問：会員企業3社(内1社は9月に引き続き2回目の相談)

(有)トライ、(株)会津技研、ヒメジ理化(株)

3) 自社技術・製品PRポイント整理のためのワークショップ

中小機構東北の支援を受け、企業の事業化促進・営業力強化につなげることを目的として、中小企業等を対象としたワークショップを開催。

日 時：令和2年2月21日(火)

ワークショップ 13:00～ 個別相談 16:00～

場 所：会津若松市生涯学習総合センター【會津稽古堂】 研修室2

内 容：「自社技術・製品PRポイント整理のためのワークショップ」

～プレゼンストーリーを作って提案力を強化する～

及び販路開拓に係る個別相談会

講 師：(独)中小企業基盤整備機構中小企業支援アドバイザー 後藤 淳 氏

参加者：5社8名

4) 第24回機械要素技術展への共同出展

日時：令和2年2月26日(水)～2月28日(金)

会場：幕張メッセ

出展：2社(4社予定していたが2社辞退)

(株)会津工場、(株)会津技研

4 人材育成

研修内容	講 座	講 師	開催日	参加者
階層別教育	新入社員研修	テクノアカデミー 会津	4月2、3日	17社56名
	部下育成支援セミナー	新城企業連携推進 員	10月24、25日	7社14名
品質管理教育	QC検定講習会 (2級)	会津オリンパス(株)	6月29、7月6日	6社12名
	QC検定講習会 (3級)	ルービィ工業(株)	6月29、7月6日	5社41名
	QC検定講習会 (2級)	会津オリンパス(株)	1月25、2月1日	5社1校 18名

	QC 検定講習会 (3 級)	ルービィ工業(株)	1 月 25、2 月 1 日	7 社 1 校 33 名
	品質管理セミナー	会津オリンパス(株)	9 月 25 日	6 社 6 名
	QC7 つ道具活用セ ミナー	会津オリンパス(株)	11 月 14 日、20 日	5 社 9 名
保全技能教育	基礎コース	玉川エンジニアリ ング(株)	5 月 30、31 日	5 社 11 名
危険体感教育	危険体感教育	玉川エンジニアリ ング(株)	毎月 1 回開催 *2 月、3 月は除く	112 名

## 6 変革活動

### 1) 生産性向上支援訓練開催

昨年のセミナーで、「生産性」について基礎的な内容を座学によって学び、また現場において実技で学びましたが、今回は、自分と自部署の生産性とは何かについて、昨年までの講習を復習しながら学んだ。

開催日：令和元年5月27日(月)、28日(火) 各日とも9:00～16:00

会 場：ポリテクセンター会津

講 師：山形大学国際事業化センター ものづくりインストラクター 横山雄二氏

参加者：10 社 24 名

## 7 会員の拡大

	正会員	賛助会員	特別会員		合計
			自治体	教育・研究	
平成 31 年 3 月 31 日現在	77	6	12	4	99
平成 31 年度退会	4	0	0	0	4
平成 31 年度新規入会	0	2	0	3	5
令和 2 年 3 月 31 日現在	73	8	12	7	100

## 8 事務局の運営

- 1) 幹事会・運営会議を合同で 3 回開催。
- 2) 情報共有を目的に、毎月末に活動内容及び予定等を配信。(平成 31 度 12 回)
- 3) 国、県、外郭団体、関係機関等の関連情報収集・発信。(随時)

以上